

(大分県立病院 一般競争入札の実施)

次のとおり一般競争入札に付するので公告する。

令和8年3月13日

大分県立病院長 宇都宮 徹

1 競争入札に付する事項

- (1) 業務の種類 医療用液体酸素ほか購入単価契約
- (2) 契約期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日
- (3) 対象施設 大分県立病院

2 大分県共同利用型電子入札システムの利用

本案件は、大分県共同利用型電子入札システム（以下「電子入札システム」という。）で行う。また、入札に係る事項は、この公告に定めるもののほか大分県電子入札運用基準（物品・役務）による。

なお、紙による入札参加を希望する者は、入札書等を後記7に掲げる提出場所及び提出期限までに提出すること。

3 入札及び契約に関する事務を担当する部局の名称

大分県立病院事務局会計管理課物品管理班
住所 〒870-8511 大分市豊饒二丁目8番1号
電話 097-546-7132

4 競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる全ての要件を満たしている者に限り入札参加を認める。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 大分県が発注する物品等の調達、売払い及び役務の提供に係る競争入札に参加する者に必要な資格（令和2年大分県告示第326号）第1条に規定する入札参加資格（以下「入札参加資格」という。）を取得している者で、大分市内に営業所を有する者であること。
- (3) この業務に係る営業に関し、許可、許可等を必要とする場合において、これを得ている者であること。
- (4) この公告の日から下記8に掲げる開札までの間に、大分県が発注する物品等の調達、売払い及び役務の提供に係る入札参加資格を有する者に対する指名停止の措置を受けていない者であること。
- (5) 自己又は自己の役員等が、次のいずれにも該当しない者であること及び次に掲げる

者が、その経営に実質的に関与していない者であること。

なお、資格要件確認のため、大分県警察本部に照会する場合がある。

ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

イ 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

ウ 暴力団員が役員となっている事業者

エ 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者

オ 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者

カ 暴力団又は暴力団員に経済上の利益又は便宜を供与している者

キ 暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者

ク 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

(6) 電子入札システムにより事前に入札参加申請を行い、入札参加の承認を受けた者であること。

システム利用できない場合は、入札説明書「5 紙入札での参加を認める基準」に定める手続きによること。

5 契約条項を示す時期及び場所

大分県立病院ホームページ及び大分県共同利用型電子入札システム（以下、「電子入札システム」という。）上に令和8年3月31日（火）まで入札説明書を掲載することにより契約条項を示す。

6 電子入札システムによる入札金額の入力期間等

(1) 入札参加申請期間

この公告の日から令和8年3月25日（水）午後5時まで

(2) 入札金額の入力期間

入札参加承認の日から令和8年3月31日（火）午後5時まで

税抜きの総額を入力し、内訳書を添付すること。

(3) 注意事項

電子入札システムにおけるICカード（電子証明書）とカードリーダーの準備及び利用者登録を完了していること。

紙により入札書を提出する場合は、入札説明書「5 紙入札での参加を認める基準」に定める手続きにより事前に承認を受け、発注者が指定した日時及び場所に提出するものとする。

7 紙による入札参加を希望する場合の紙入札参加届出書、入札書、内訳書、委任状等の提出場所及び提出期限

(1) 提出場所

〒870-8511 大分市豊饒二丁目8番1号

大分県立病院事務局会計管理課物品管理班

(2) 紙入札参加届出書提出期限

令和8年3月25日(水)午後5時まで。

(3) 入札書等の提出期限

令和8年3月31日(火)午後5時まで。

8 電子入札システムによる開札日時及び方法

(1) 開札日時

令和8年4月1日(水)午前9時

(2) 開札方法

電子入札システムによる。

(3) 再度入札

開札をした場合において、落札者がいないときは、地方自治法施行令第167条の8第4項の規定により再度の入札を行う。この場合において、再度の入札は、入札金額の入力期間、開札日時及び最低入札価格を別途通知する。

9 入札書及び契約の手続において使用する言語及び通貨

(1) 使用言語 日本語

(2) 通貨 日本国通貨

10 入札保証金に関する事項

免除する

11 契約保証金に関する事項

契約金額の100分の10以上の契約保証金を納付すること。ただし、次の場合は、契約保証金の全部又は一部の納付が免除される。

(1) 保険会社との間に県を被保険者とする履行保証保険契約を締結したとき。

(2) 過去2年間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたって締結するとともに、これらをすべて誠実に履行し、かつ、将来契約を履行しないこととなるおそれがないと認められるとき。

12 無効入札に関する事項

大分県契約事務規則(昭和39年大分県規則第22号)第27条に規定する事項のほか、

入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

なお、無効入札をした者は、再度入札に参加することができない場合がある。

- (1) 金額の記載がないもの
- (2) 入札に関する条件に違反したもの
- (3) 入札書が所定の場所及び日時に到達しないとき。
- (4) 入札書に入札者又はその代理人の記名がなく、入札者が判明できないとき。
- (5) 誤字及び脱字等により、必要事項が確認できないとき。

13 最低制限価格に関する事項

設定しない。

14 落札者の決定の方法

- (1) 有効な入札書で、大分県契約事務規則第 23 条の規定により作成された予定価格の範囲内の価格で、最低の価格(各品目の予定発注数量に見積単価を乗じて得た金額の総額が最低の者)をもって入札を行った者を落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が 2 人以上あるときは、直ちに、電子入札システムに装備されている電子くじにより落札者を決定する。
- (3) 再度の入札をしても、落札者がいないとき又は落札者が契約を結ばないときは、地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 8 号又は 9 号の規定により随意契約を行うものとする。

15 その他

本入札に係る落札決定及び契約締結は、当該調達に係る令和 8 年度予算が成立することを条件とする